

4. 補足情報

4-1. 設定ファイルについて

以下の3つの情報を設定する。

(1)[FilePath]

データファイルを読み込む時のデフォルト・フォルダーの位置を指定。
分析プログラムで「データファイル選択」ボタンを押した場合、
設定したパスのフォルダが、ファイルの選択場所として開かれる。

初期値は""(null)となっている。

[FilePath]=

例) D:¥ピポット¥Tool_1017

(2)[Pivot]

ピボット分析に関する設定ファイルのデフォルトの名称を指定。
xxx.txt の拡張子より前(xxx)を記載する。

初期値は""(null)となっている。

[Pivot]=

例) [Pivot]=PivotSetting1

(3)データファイル定義

読み込む固定長データのフォーマットおよびデータの変換方法を指定する。
“,”区切りで以下の項目を設定する。

データファイル定義のフォーマット

〈項目名(※注 1)〉, 〈開始位置〉, 〈バイト数〉, 〈データ型(※注 2)〉, 〈マスタファイル名称(※注3)〉, 〈その他の設定値(※注4)〉
--

※注 1

〈項目名〉に重複がある場合、グラフの作成がうまくいかない場合があるため、重複しないように設定する。

※注 2

データ型は以下の定義表に基づいて設定する

設定ファイルデータ型定義表

コード	定義	注釈
0	文字列	
1	数値	
2	日付	
3	元号+年月日	7 バイト(または 5 バイト)の場合、元号 マスタ+年月日データを「元号 YY 年 MM 月 DD 日」と変換。 6 バイトの場合、その他の設定値の値 (元号)+「YY 年 MM 月 DD 日」に変換。
4	文字列結合	“&”で区切られた複数のセルの文字列 または固定文字列を結合 マスタファイル名称を設定した場合は、

		結合後の値でマスタ変換を行う。
5	日付計算	“&”で区切られたセル間の日付計算処理をします。“&”のあとの3番目の引数として“Y”(年数)、“M”(月)、“D”(日数)などを指定。 在院日数の場合、3番目の引数に“Z”を指定すると、「退院日-入院日+1」の日数を計算。
6	年齢階級・在院日数階級	年齢階級、在院日数階級(規定値)を算出。
7	数値計算	拡大乗数などの数値計算用。 その他の設定値で指定した数値を除数とし、計算後の値を設定。 除数には小数の指定も可能。
8	積の計算	“&”で区切られたセルの値の積を算出して表示します。

※注3

データのコードの値ををマスターファイルに基づいて変換する場合に、参照するマスターファイルの名称を指定。マスター変換しない場合は省略可

マスターファイルのフォーマット

<コード> <変換値>

※注4

特定の設定の場合にのみ”その他の設定値”に、値を設定する。
列番号を指定する場合は、colX(Xは任意の数値)と指定する。
固定文字列を指定する場合は””で囲んで指定する。
複数設定する場合は”&”で区切る。

4-2. ピボット設定ファイルについて

読み込んだデータに基づいて作成される分析用のピボットテーブルの項目と条件を設定する。

“,”区切りで以下の項目を設定する。

ピボット設定ファイルのフォーマット

<シート名(※注 1)>,
<ピボットテーブル名>,
<ピボットテーブルの凡例フィールド(※注 2)>,
<ピボットテーブルの軸フィールド(※注 2)>,
<ピボットテーブルのレポートフィルタ(※注 2)>,
<ピボットテーブルの値(※注 2)>,
<値(※注 3)>,
<グラフの形式(※注 4)>

※注 1

シート名は、31 文字以内で、シート名に使用できない文字(コロン(:)、円記号(¥)、疑問符(?)、角括弧(D()、ラッシュ(/)、アスタリスク(*))を含まないように設定する。

※注 2

設定する値は、設定ファイルの<項目名>とする。
複数設定する場合は、“/”で区切る。

※注 3

以下の 0~10 の値を設定する

0: xlAverage	平均
1: xlCount	データの個数

2: xlCountNums	数値の個数
3: xlMax	最大値
4: xlMin	最小値
5: xlProduct	積
6: xlStDev	標本標準偏差
7: xlStDevP	標準偏差
8: xlSum	合計
9 :xlVar	標本分散
10: xlVarP	分散

※注 4

以下の値を設定する。

51:xlColumnClustered	集合縦棒
52:xlColumnStacked	積み上げ縦棒
53:xlColumnStacked100	100% 積み上げ縦棒
58:xlBarStacked	積み上げ横棒
59:xlBarStacked100	100% 積み上げ横棒
57:xlBarClustered	集合横棒

